

事例2

糖尿病であり自宅で食事をする者に対して、自宅への訪問により栄養相談を実施した。

被災者健康相談票				NO	
種別		・面接 ・その他 ・TEL ・ <u>訪問</u>		対象者	・乳幼児 ・ねたきり ・妊産婦 ・難病 ・ <u>成人</u> ・その他
氏名	〇〇 〇〇 男 <u>女</u>	M.T. <u>S</u> H		相談日	19 年 7 月 20 日
		〇年〇月〇日 (7 6 歳)		避難所	自宅訪問
①現居所	市町村 丁目 番 号 (TEL -)		連絡先		
②新居所	市町村 丁目 番 号 (TEL -)		連絡先		
相談者	〇〇 〇〇 続柄 (夫)		市町村 丁目 番 号 (TEL -)		
既往症	糖尿病 (60 歳代～) 高血圧症 脳梗塞 介護 1		現病歴治療状況	医療機関名 〇〇病院 主治医 有り 現在の服薬状況 (中断・ <u>継続</u>) 薬品名 (インシュリン他)	
自覚症状	・頭痛、頭重 ・不眠 ・倦怠感 ・吐き気 ・めまい ・動悸、息切れ ・肩凝り ・関節、腰痛 ・目の症状 ・咽頭の症状	・せき ・たん ・便の性状 ・食欲 ・体重減少 ・精神運動減退 ・空虚感 ・不満足 ・決断力低下 ・焦燥感	・ゆううつ ・朝方抑うつ ・精神運動興奮 ・希望喪失 ・悲哀感 ・口腔内症状 () ・ ・ ・	被災状況 全壊 半壊 <u>なし</u> ()	
				家族状況 夫と2人暮らし	
相談内容			指導内容		
糖尿病 インシュリン注射 2 回 (朝 70 単位、夕 10 単位) 夫の話では 2.3 日前より食事 (朝) があまり食べられないと心配をしている			インシュリン接種量が現在の食事摂取量と比して多い可能性がある。 昼前に血糖値を測定し、主治医に相談するように指示する。		
食事状況			今後の支援計画		
・食欲 <u>有</u> ・ 無 ・食事制限 有 ・ 無 (具体的 糖尿病 1,400kcal) ・主な食事内容 () ・水分摂取状況 ()			解決 <u>継続</u> 体調を確認するためしばらくの間連絡を取り合う必要あり 食事内容については栄養指導班につなげる		

被災者栄養相談票(経過用紙)

救護場所	自宅への訪問	氏名	〇〇 〇〇	No. 1
月 日 相談方法	相談内容	指導内容	担当者	
フェイズ1	自衛隊による炊き出しの開始			
フェイズ2	一部避難所の食事を利用しながら自宅で食事をしている			
7/23 (8 日目)		* 特殊食品の利用 ・糖尿病食（エネルギー調整食）を自宅に届ける	栄養指導班	
7/24 (9 日目) 訪問	・糖尿病食を電子レンジで温めて食べたらおいしかった。今後も希望する ・自宅で食事を摂るため避難所からはご飯のみ支援してもらっている	* 自宅訪問による調理指導等 ・茶碗蒸し、キャベツの浸しの電子レンジでの作り方を説明、実施 * 特殊食品の利用 ・夫も糖尿病であるため糖尿病食と一緒に食べることを勧める		
7/25 (10 日目)		* 特殊食品の利用 ・糖尿病食を自宅へ届ける ・栄養士の再訪問の希望有り		
7/26 (11 日目)		* 特殊食品の利用 ・DM 食を自宅へ届ける		
7/27 (12 日目) 訪問	・ご飯は避難所から、おかずは糖尿病食を食べている ・主食は良いが、副食は好き嫌いが多くうまく摂れない。主菜は糖尿病食か、スーパーで購入して食べている ・甘物は食べないが果物は物により食べる ・ナスの浸しが食べたいがガスが復旧しない	* 自宅訪問による調理指導等 ・カセットコンロの使用を勧める ・電子レンジを使った調理方法を指導 ・野菜を多く食べるよう指導（自畑にきゅうり、トマトあり） ・水分摂取について指導 ・夫が調理担当であり、負担がやや大きい様子	栄養指導班	

被災者栄養相談票(経過用紙)

救護場所	自宅への訪問	氏名	〇〇 〇〇	No. 2
月 日 相談方法	相談内容	指導内容	担当者	
8/1 (17 日目) 訪問	<ul style="list-style-type: none"> ・好き嫌いが多く、夫が苦勞している(残すと夫が食べている様子) ・キャベツ蒸し、茶碗蒸し、ナスの浸しを実際に作ってみた ・甘物は食べない ・果物が好きでよく食べる ・ご飯は普通茶碗に軽く 1 杯程度→主治医から少なくしすぎないように指導されている 	<p>* 自宅訪問による調理指導等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果物、ご飯の量について確認、量の調整 ・レンジを使った簡単な料理を説明 <p>* 特殊食品の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病食を渡し、量、組み合わせについて指導 <p>◇残った課題・今後について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夫婦ともに糖尿病であり慣れない中、夫が食事作りをしている。話しを聞いてもらいたい様子がある。今後も電子レンジ料理や常備菜の相談に応じる。 	栄養指導班	
<div> 12 日 自衛隊による食事提供終了→弁当プロジェクトによる弁当配食開始 13 日 仮設住宅への入居開始 </div>				
<div>フェイズ3</div>				